## 令和5年 府中市立保育所自己評価チェックシート実施結果

## 府中市立住吉保育所

自己評価項目		はい	いいえ	特記事項
1	人権尊重	99.0%	% 1.0%	子どもたち一人ひとりを尊重した保育ができるように行っているが、
'	八惟寻里	99.0%		配慮の足りないところもあり、それに気づけるよう意識している。
2		98.7%	6 1.3%	専門用語などが分かりにくいため、丁寧に伝えていくとともに、保護
2	説明責任	98.7%		者が気軽に質問などができるような雰囲気作りに努めた。
3	情報保護	100% 09	0%	情報セキュリティに関する研修を行い、個人情報の取り扱いに十分気
3	月	100%	0%	を付けるようにしている。
4	苦情解決	00 70/	1.3%	保護者や近隣からの意見等については、早急な対応・解決を心がけて
4	古间胜/犬	98.7%		いる。
	保育内容	98.2%	1.8%	子ども主体の保育、一人ひとりの様子や発達に合わせた環境を整える
5				とともに、職員の共通理解のうえ、保育を行えるようにしている。し
				かし、安全面を考えると、主体性をどこまで認められるか課題もある。
	小学校との連携	97.4%	2.6%	コロナ禍で地域との交流が減り、再開が出来ていない。今年度は、小
6				学校の体育館で運動会を行ったが、今後様々な形で地域との交流を行
				っていきたい。
				看護師とクラス担当が連携を取り、子どもたちの健康状態などの把握
7	健康支援	100%	0%	をしている。また、感染症に関しては、速やかに保護者へ掲示するな
				ど周知している。
	食育の推進	100%	0%	栄養士を中心に、美味しい給食を食べるだけでなく、担当と連携して
8				栽培した野菜を食材に加えたり、給食室内の連携で、行事食なども子
				どもたちに視覚でも楽しめる給食提供をしている。また、レシピや行
				事食を保護者へ発信するなど、丁寧な対応を行っている。
9	環境・衛生管理並びに安全管理	100%	0%	環境整備を行い、安全保育に努める中でも、怪我やヒヤリハットにつ
9				ながった場合、迅速に報告し、紙面で全体周知している。

## 【参考】公立保育所平均值

はい	いいえ
99.9%	0.1%
99.5%	0.5%
99.5%	0.5%
99.3%	0.7%
98.8%	1.2%
98.6%	1.4%
100%	0%
99.2%	0.8%
99.9%	0.1%

自己評価項目		はい	いいえ	特記事項
10	災害への備え	100%	0%	毎月の避難訓練は、子どもたちにも浸透し、放送が入っても泣く子がいないのは、訓練の賜物だと思う。また水防地域のため、避難受け入れ保育所への道のりなど、全職員が実際に確認できたことは、災害時を想定してのシミュレーションも出来た。
11	子育て支援(保護者への支援)	98.0%	2.0%	保護者との関わりの中で、話しやすい雰囲気を大切にすることを心掛けている。また懇談会、個人面談、保育参観などを設定することにより、子どもの成長や保育の様子を見ていただくことができ保護者の安心感にもつながっている。
12	子育て支援(地域等への支援)	100%	0%	地域子育て支援センター「はぐ」が併設していることで、職員も地域 支援に対する意識を持っているように感じる。また、行事に関しても、 地域住民を巻き込みながら、保育所の雰囲気を伝えている。
13	要保護児童への対応	100%	0%	関係機関からの情報提供を受けるだけでなく、保育所側からも情報共有しながら、連携できるようにしてきた。
14	特色ある教育と保育 (特別な支援を要する子どもへの対 応)	100%	0%	一人ひとり丁寧に関わって対応している。少しでも気になることがあった際は相談し、みんなで見守るようにしている。
15	地域の実態に対応した保育事業	98.7%	1.3%	中学校の職場体験の受入れや、実習生の受け入れを行っている。今後 もできることを行っていきたい。
16	研修	99.0%	1.0%	研修内容を職場内で共有している。職員間でも学びを深めていけるような取り組みを行っていきたい。

はい	いいえ
100%	0%
97.4%	2.6%
98.4%	1.6%
100%	0%
99.5%	0.5%
94.3%	5.7%
99.0%	1.0%

## 自己評価チェックシートを実施しての振り返り

公立保育所全体と比較して高い項目もあるが、まだ数値的には下回る項目もあるという結果であった。住吉保育所としては、子ども主体の保育、また、一人ひとりの人権を尊重した関わりができるように、職員間でも共通理解のうえ、保育を行っている。しかし、会議等で振り返る中で、配慮が足りない場面もあったのではないかと気づきに繋がることがあり、引き続きの課題であると考えます。今後については、少人数の良さを生かし、個々に合った丁寧な声掛けや関わりをしていくとともに、職員間でも「笑顔であいさつ」を心がけ、よいチームワークの中で、保育を行っていきたいと思います。